



国道 1 7 8 号

# 府中バイパス



平成 2 1 年 1 1 月



京 都 府



## 一般国道178号

### 「府中バイパス」の開通にあたって

この度、地元の皆様をはじめ、関係者の御理解と御協力により、一般国道178号「府中バイパス」（宮津市大垣～宮津市江尻）が開通の運びとなりました。

一般国道178号は、舞鶴市を起点に宮津市、伊根町、京丹後市を經由し、鳥取県岩美町に至る幹線道路であり、丹後半島を周回する観光支援道路であるとともに、地域の人々の日常生活に欠くことのできない生活道路として、重要な役割を担っています。

しかしながら、この宮津市大垣から宮津市江尻までの間は、道路の幅員が狭く歩道がないうえに交差点を直角に曲がらなければならないことから、抜本的な対策が望まれておりました。

このため、京都府では、平成13年度から通学児童・観光客などの通行の安全確保や自動車交通の円滑化を目的としたバイパス事業に着手しこの度、約1.4 kmのバイパス道路の完成を迎えたものです。

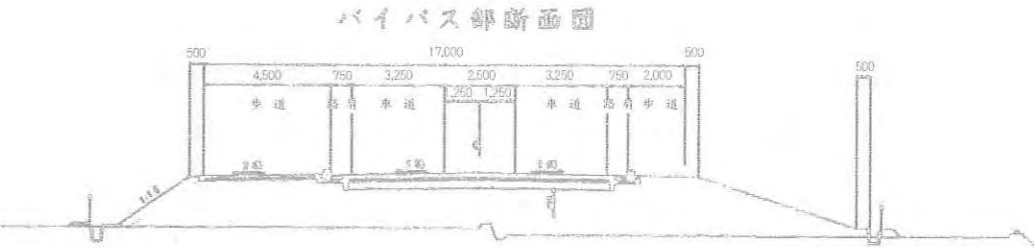
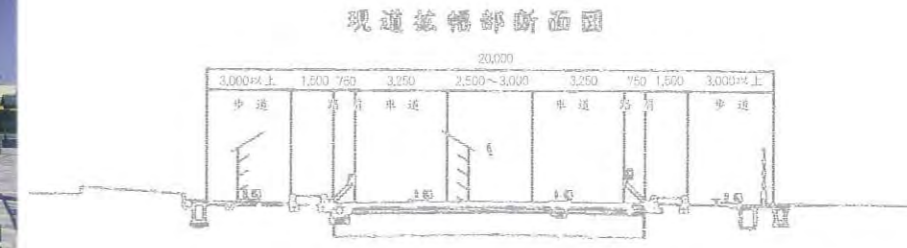
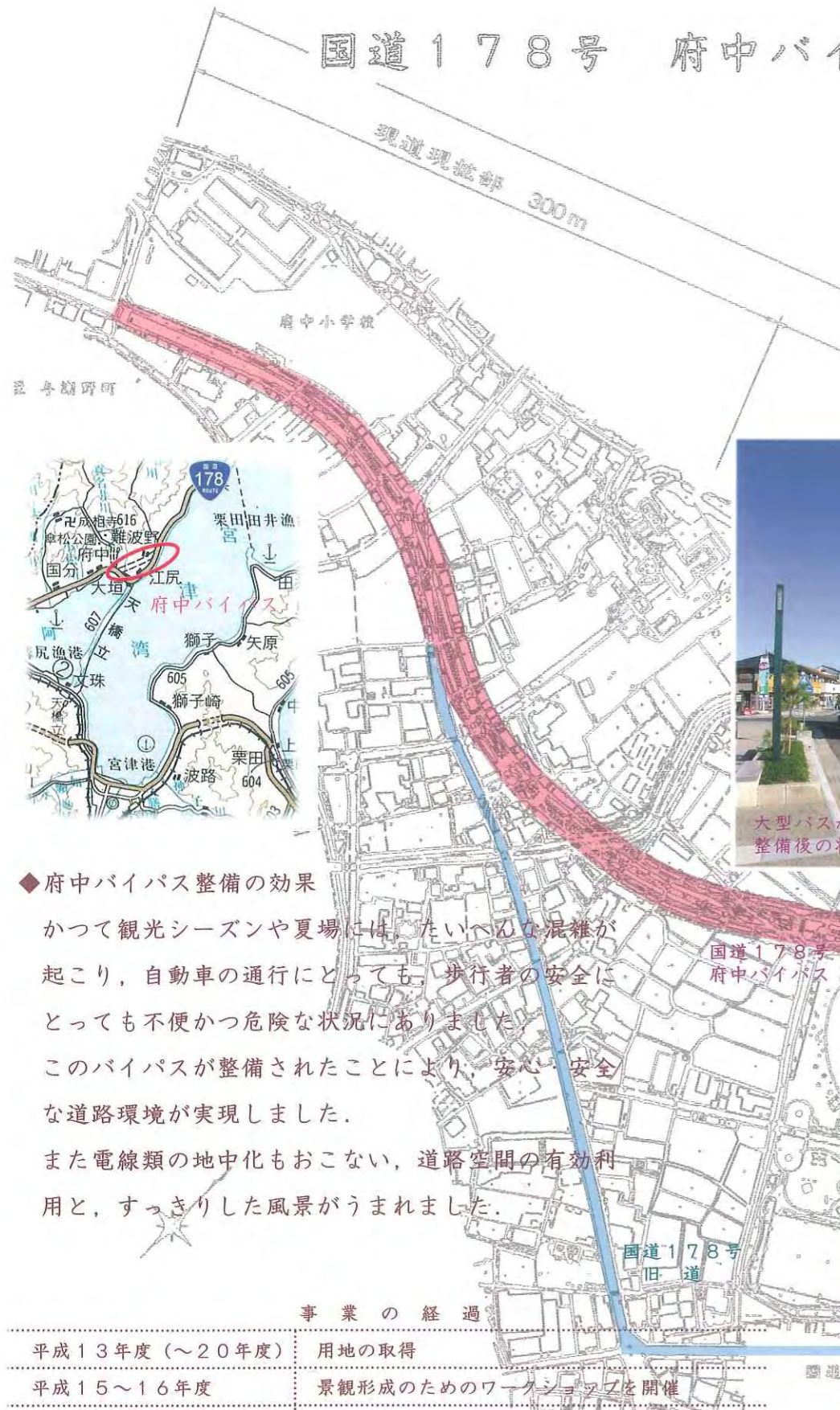
この府中バイパスの開通により、安心・安全で快適な交通が確保されるとともに、生活・観光ルートとして地域間交流がより一層促進され、地域の発展に大きく寄与するものと期待しております。

平成21年11月8日

京都府知事 山田 啓二



国道178号 府中バイパス



事業の概要	
事業名	道路新設改良事業
箇所	宮津市 大垣 ~ 江尻 地内
延長	1,400 m
幅員	車道6.5m (全幅員17~21m) 2車線 両側歩道

◆府中バイパス整備の効果

かつて観光シーズンや夏場には、たいへんな混雑が起こり、自動車の通行にとっても、歩行者の安全にとっても不便かつ危険な状況にありました。このバイパスが整備されたことにより、安心・安全な道路環境が実現しました。また電線類の地中化もおこない、道路空間の有効利用と、すっきりした風景がうまれました。



事業の経過	
平成13年度(～20年度)	用地の取得
平成15～16年度	景観形成のためのワークショップを開催
平成17年度	工事に着手
平成20年10月	現道拡幅部の供用を開始(延長300m)
平成21年11月	バイパス部の供用を開始(延長1,100m)

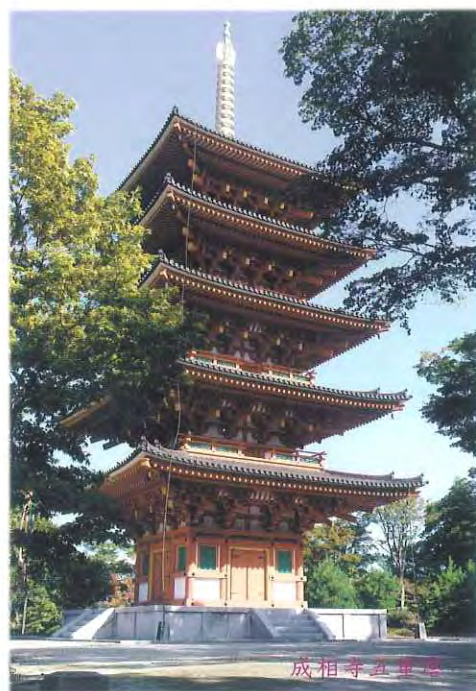
電線地中化によるのびやかな景観

ワークショップの開催





籠神社



成相寺五重塔



日本三景 天橋立



西国二十八番札所  
成相寺

## ◆観光拠点にふさわしい景観の形成

天橋立をはじめとして、成相山や籠神社をかかえる観光地の道路として、まわりの地域との調和をはかるため、また沿線住民に愛される道路とするため、ワークショップをひらき、景観にすぐれた道づくりをおこないました。



京都府 建設交通部 道路建設課

〒602-8570 京都市上京区

下立売通り新町西入る藪ノ内町

phone/facs. 075-414-5252/432-2074

京都府丹後広域振興局建設部 (丹後土木事務所)

〒626-0044 宮津市 宇吉原 2586-2

phone/facs. 0772-22-7985/22-3202

<http://www.pref.kyoto.jp/tango/tango-doboku/index.html>